

# 地方道路交付金事業（地方道路整備臨時交付金）整備方針

平成18年4月1日

対象事業	山陽道ICや倉敷福山道路を軸に、井笠地方拠点都市地域の連携強化	対象地域	笠岡市、井原市、浅口市、里庄町、矢掛町（3市2町）			
対象事業の期間	平成15年度～平成19年度（5年間）	対象事業No.	3			
対象事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域高規格道路「倉敷福山道路」（笠岡バイパス・玉島笠岡道路）と、山陽自動車道（笠岡IC・鴨方IC）や圏域の中心都市とを連絡する道路の整備</li> <li>○広島県や他の圏域を連絡する道路の整備促進（例）西部総合開発基幹道（新見IC～鴨方ICの県の西部地域を南北に連絡）</li> <li>○圏域内拠点地区相互および他の圏域との連携強化</li> <li>○歩行者・自転車空間の整備促進等</li> <li>○橋梁補強や災害防除の推進</li> </ul>					
対象事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>○直轄国道、ICおよび圏域の中心都市との連絡強化</li> <li>○圏域内や他の圏域との連携強化による中心性の向上</li> <li>○安全で快適なネットワーク形成</li> <li>○災害に強いネットワーク形成</li> </ul>					
対象事業の成果目標 （アウトカム指標）	①事業箇所における走行時間費用 ②圏域中心都市への通勤20分カバー人口率				費用 便益比 (B/C)	
アウトカム指標の定義 及び算定式	①走行時間費用 $\Sigma$ 事業後走行時間費用 / $\Sigma$ 事業前走行時間費用 × 100	アウトカム指標の 現況値及び目標値	番号	当初現況値		中間目標値
	②対象路線は整備により、通勤中心都市へ通勤時間が20分内となる人口を集計し、都市全体人口で除し、カバー率として算出。（事業後20分カバー人口） / （エリア内人口） × 100		①	100.0	87.8	72.0
		②	61.3	62.0	62.3	